

新規事業の早期立ち上げ

新規事業の探索・育成

新規事業の探索 と早期育成

NBD室の新設

(NBD : New Business Development)

1. 経営の安定と強化のためのパルテノン経営実現
(企業の存立を支える事業の「柱」の複数化)
2. 顧客ニーズの掘り起こしと顧客提案実施
3. 社内展開力の見極めと市場評価

岡本硝子の核心技術

1928年創業。82年の間、技術革新を続けてきた。

硝材開発技術

特殊ガラスを組成段階から開発。Try & Error で蓄積したノウハウがガラス材料開発に重要な役割を果たす。

精密成型技術

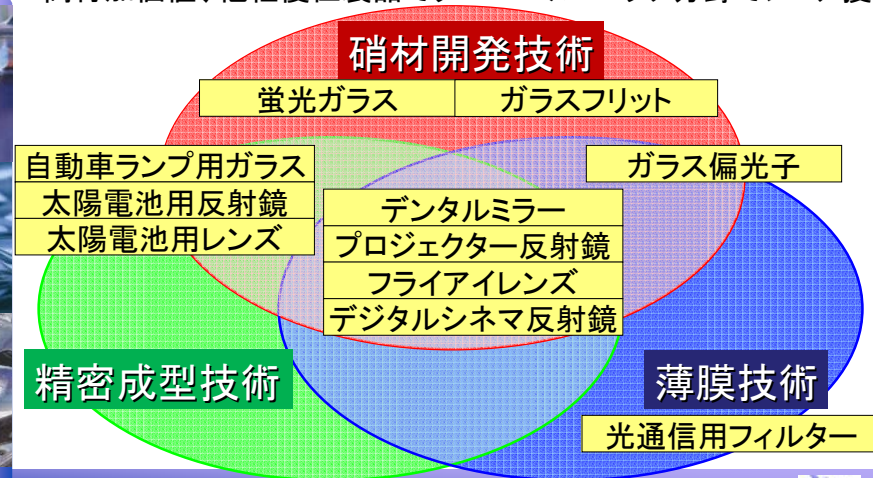
金型とガラスの温度コントロールによる精密成型。成型の過程での変形を計算し、金型材質選定、表面処理、構造設計等を行う。

薄膜技術

お椀型(反射鏡)の立体的な製品に、数十層の薄膜を均一、あるいは厚みをコントロールして成膜する技術。

岡本硝子の核心技術強化

R&Dテーマを3つの技術領域から選択、当社競争力を強化
⇒高付加価値、他社優位製品でグローバル・ニッチ分野でシェア獲得



新規事業の成長

■ 太陽光発電方式別比較

	集光タイプ	結晶系 パネルタイプ	薄膜系 パネルタイプ
発電効率	◎	○	△
発電量対総コスト	○	△	△

■ 地域別太陽光システムのすみ分け

